



あきのかみ しょう つうしん

明神小通信

2022年12月23日 12月号



学校スローガン 「 学び合い 認め合う 明神っ子 」

明日から子どもたちは、冬休みに入ります。子どもたちにとって冬休みは、クリスマス、大晦日、お正月といろいろなイベントがあり、楽しみにしていると思います。

安全や健康に気をつけて、よい新年が迎えられるよう願っています。



徳島インディゴソックス交流会

12月6日（火）に徳島インディゴソックスの選手2名が来校してくださり、6年生と交流をしました。

来校してくださったのは、池戸昇太投手、北村辰輝捕手の2名の選手でした。自己紹介では、子どもの時の様子や野球を始めたきっかけなどをお話ししてくださいました。さらに、子どもたちの質問にも気軽に答えてくださいました。

そのあと、池戸投手がピッチングを披露してくださり、子どもたちはそのスピードに圧倒されました。そして子どもたちといっしょにドッジボールを楽しみました。



ひまわり作品展

12月19日（月）に、ひまわり学級、すだち学級、コスモス学級、たんぼぼ学級、つくし学級の子どもたちが、ひまわり作品展の見学に行きました。

会場には鳴門市内の特別支援学級児童生徒が製作した作品が展示されていました。本校も23名が協力して製作した「海の中のクリスマス」という作品を出品していました。どの学校の作品も、それぞれの子どもの思いが作品に表れていました。

本校の子どもたちは、作品展を見学したあと、鳴門大橋の「渦の道を」見学してきました。眼下に広がる渦の迫りに圧倒されていました。



※裏面もご覧ください。

海外で活躍する先輩のお話(出前授業)

12月16日(金)に「夢よ広がれ！ようこそ先輩！～世界で活躍する先輩からの出前授業～」と題しての講演会が、5・6年生を対象に行われました。

講師としてお話くださったのは、“村上峻一さん”です。村上さんは、鳴門市の出身で、京都大学大学院において農業の研究をされたあと、「独立行政法人国際協力機構（JICA）」に就職し、海外で農業の指導に携わっていらっしゃいます。現在の勤務地は、ケニアです。

お話の中で村上さんは、ケニアの文化や習慣などを説明してください、

- ・夢を持ち続けてほしい。
- ・諦めないでので努力をしてほしい
- ・海外に目を向けて世界に飛び出してほしい。

などのメッセージを伝えてくださいました。



新型コロナウイルス感染症に関する連絡について

先日配布した文書でお知らせしたとおり、これまで、お子様や同居の家族が新型コロナウイルスに感染した、もしくは濃厚接触者に特定された場合など、休日であってもご連絡していただいておりますが、今後は以下のとおり変更します。

お子様や同居のご家族が「新型コロナウイルスに感染した」「濃厚接触者に特定された」場合、および、お子様が「PCR検査・抗原検査を受ける」ことになった場合は、

- ① 平日はこれまで通り、お子様が通学(園)している学校(園)にご連絡ください。
- ② 夜間・休日は、連絡不要とします。翌朝、または休日明けの平日の朝に改めて学校(園)にご連絡をお願いします。
- ③ 冬季休業中(12/24～1/9)は、平日であっても学校(園)への連絡は不要とします。

ただし、以下の時は連絡をお願いします。

- ① 幼稚園の一時預かりを利用している方は、陽性等が判明した場合は園に連絡をお願いします。
- ② 部活動に参加されている生徒は、陽性等が判明した場合は、各部活動で定めている方法で学校に連絡をお願いします。
- ③ お子様が「放課後児童クラブ」等の施設を利用されている場合、施設が定めている取り決めに従い、連絡先にご連絡くださいますようお願いいたします。
- ④ その他学校(園)行事等で感染したと考えられる場合は、学校(園)に連絡をお願いします。
- ⑤ 必要に応じて学校(園)が聞き取りをすることがありますので、その時はご対応をお願いします。

※今後、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、再度運用を変更することがあります。

※裏面もご覧ください。

※学校ホームページには、カラー版の明神小通信が掲載されています。